

機械器具 76 医療用吸入器

一般的名称:耳鼻咽喉科用ネブライザ (JMDN コード 70451000)

ネブライザー 華

- *【警告】

・使用中は内部配管外れによる噴霧不良や、ネブライザーホースの無理な折り曲げなどにより瞬間的な高圧噴霧が発生し、患者に悪影響を与えるおそれがあるため、患者がネブライザーホースを折り曲げたり、塞いだりしないように監視すること。
- *【禁忌・禁止】

使用方法

・本製品で使用する薬剤は、薬剤メーカーの指定する方法に従って使用及び保管を行うこと。製品内に充填して使用する薬剤については当日のみの使用とし、製品内に留置したままでの使用や、継ぎ足しでの使用を行わないこと。[薬液変質や、製品の腐食の原因となります。]

・本製品は防爆型ではないので装置の付近で可燃性及び爆発性の気体を使用しないこと。[爆破や火災を起こすおそれがあります。]

*【形状・構造及び原理等】

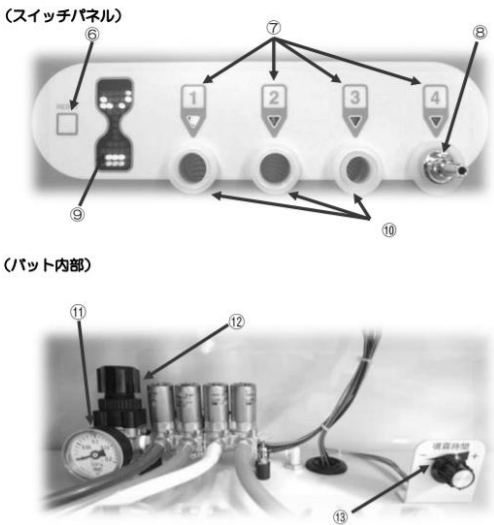
1. 構成

ネブライザーユニット本体			1			
(人数)			2	3	4	5
コンプレッサーモーター			1	1	2	2
ネブライザホース	FN-N####S	PPアダプタ 逆止弁付	6	9	12	15
ネブライザホース予備口用	FN-N####S	PPアダプタ付	2	3	4	5
器械バット			2	3	4	5

各部名称



番号	名称	機能の説明
①	スイッチパネル	吸入時間など各種設定の選択をします。
②	スタンバイスイッチ	ネブライザー本体の電源を入り切りします。
③	器械バット	ネブライザー器具をおきます。
④	前面パネル	設置時に開けます。
⑤	メンテナンス扉	メンテナンスの際に開閉します。



番号	名称	機能の説明
⑥	RESET スイッチ	設定を初期に戻します。
⑦	スタートスイッチ	噴霧をスタートします。
⑧	エア噴出口 (予備口)	予備の空気噴出口です。
⑨	砂時計表示式 IC タイマー	噴霧時間を表示します。
⑩	薬液噴出口	薬液を噴出します。
⑪	圧力指示メータ	噴霧する圧力を意味します。
⑫	圧力調整用減圧弁	圧力を減圧する弁です。
⑬	タイマー調整用ボリューム	噴霧時間を調節します。

2. 作動・動作原理

本体内に内蔵されたコンプレッサーにより、エアタンクにエアを送り込みタンク内に蓄圧された圧縮空気を圧力調整器により一定圧力にコントロールして噴霧球(ネブライザー器具)を通して薬液を霧化する。

3. 品目仕様等

周囲温度	10℃ — 40℃
相対湿度	30% — 75%
気圧	700hPa — 1060hPa
電撃に関する保護の形式	クラス I
電撃に対する保護の程度による装着部の分類	BF 形装着部
入力電源	交流 100V 50/60Hz
消費電流	2、3 人用:4A 4、5 人:8A
寸法(単位:ミリメートル W=幅 D=奥行き H=高さ)	
	2 人用: W900×D550×H905mm
	3 人用:W1300×D550×H905mm
	4 人用:W1700×D550×H905mm
	5 人用:W2100×D550×H905mm
重量	2 人用:88Kg 3 人用:103kg 4 人用:118Kg 5 人用:133kg
エア圧力	0.15～0.3Mpa 自動運転
吐出圧力	0～0.2MPa 可変 (出荷時 0.05 MPa)
タイマー	40 秒～10 分(10 秒単位で可変)

【使用目的又は効果】

患者に吸入させるため、エアロゾル化した水または医薬品を供給する装置をです。

- *【使用方法等】
1. 使用前の準備
- ・本体の前面パネルを外します。
- ・コンプレッサーの配管を行い、設置します。
- ・コンプレッサーの消音瓶を設置します。
- ・コンプレッサーの電源プラグを接続します。

取扱説明書を必ずご参照ください

2. 操作方法

- ① 本体右上面にあるスタンバイスイッチを押して、ランプが点灯すると、ユニット内のコンプレッサーが始動します。タンク内圧力が 0.3MPa になると自動的にコンプレッサーは停止します。薬液噴霧を行うことによってタンク内圧力が低下し、0.15MPa まで下がると自動的にコンプレッサーは作動し再度充填を始めます。
- ② 薬液噴出口に付属のネブライザーホースを接続し、患者側にマウスピースまたはノーズピースを接続してください。感染防止アダプター、マウスピース、ノーズピース等の器具は別売りです。エア噴出口はユニット内蔵のネブ球以外を使用する際に使います。
- ③ 使用する番号のスタートスイッチを押すとランプが点灯し、噴霧が開始します。
- ④ タイマーの設定は、出荷時設定は 3 分になっていますが、必要に応じて設定を変更できます。
- ⑤ 噴霧を途中で中断したいときには、RESET スイッチを押してください。
- *⑥ 診療後は必ずスタンバイスイッチを OFF にしてください。診療終了後は必ずスタンバイスイッチを『切』にしてください。尚、スタンバイスイッチを『切』にしたときに「シュー」というエアーの抜ける音がしますが、これはタンク内にたまった空気を抜くと同時に、エアーがタンク内で圧縮された時にたまる水分と一緒に外部に排出する機能です。(オートドレイン機能)

【使用上の注意】

- ・診断・治療に必要な時間・量をこえないように注意すること。
- ・機器全般及び患者に異常のないことを絶えず監視すること。
- ・機器及び患者に異常が発見された場合には、患者に安全な状態で機器の作動を止めるなど適切な処置を行うこと。

【保管方法及び有効期間等】

環境条件(使用、輸送及び保管時)	
周 囲 温 度	10℃ — 40℃
相 対 湿 度	30% — 75%
気 圧	700hPa — 1060hPa

- ・水のかからない水平な場所で直射日光が照射しない場所に保管すること。
- ・また気圧、温度、湿度は指定された環境条件を満たす場所に保管すること。
- ・保管・運搬時は傾斜、振動、衝撃などを与えないよう安定状態に注意すること。
- ・化学薬品類の保管場所及び近接場所や腐食性ガスの発生するおそれのある場所、ホコリの多い場所に保管しないこと。

*** 耐用期間: 製造出荷後 7 年(自社基準による。)

*【保守・点検に係る事項】

1. 使用前の点検

ご使用になる前に、以下のことを確認してください。

- ・電源コードが確実に接続されていること。
- ・電源スイッチが確実に入ること。
- ・スタートスイッチを押してエアーが噴出されること。
- ・RESET スイッチを押して動作が停止すること。
- ・ドレイン瓶に水が溜まっていないこと。
- ・電源コードが確実に接続されていること。
- ・電源スイッチが確実に入ること。

2. 使用後のお手入れ

以下の事項を実施してください。

使用者による実施事項	頻度	点検内容
本体、天板の洗浄、消毒	毎日	掃除・消毒
樹脂ネブ球ボトルの洗浄、消毒	毎日	洗浄・消毒
内部ジャバラホースと、そのアダプタの洗浄、消毒	毎日	洗浄・消毒
外部ジャバラホースと、そのアダプタの洗浄、消毒	半日毎	洗浄・消毒
マウスピース、感染防止アダプタ等	患者毎交換	洗浄・消毒
ドレイン廃棄	毎日	メンテナンス扉を開け、瓶に水が溜っているようであれば廃棄

除菌フィルタ交換	半年に1回	メンテナンス扉を開け、除菌フィルタ交換
----------	-------	---------------------

***【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

ENTFirst 第一医科株式会社

東京都文京区本郷2-27-16

TEL 03-3814-0111

FAX 03-3814-0135

製造業者

第一医科株式会社 技術センター

取扱説明書を必ずご参照ください